様式第２号（第５条関係）

　年　　月　　日

男鹿地区消防本部消防長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　申　請　者　住　　所

氏　　名

誓　約　書

私は、男鹿地区消防一部事務組合住宅用火災警報器取付け支援事業の利用を申請するにあたり、下記の条件を承諾することを誓約します。

記

１　消防職員が寝室や居間等に立ち入ること。

２　自己及び同一世帯内の者以外の者が所有する建物の場合は、事前に様式第１号により当該物件の所有者または管理者の承諾を得ること。

３　物件の構造及び家具の配置によって、希望通りの箇所に住宅用火災警報器を取付けることができない場合があること。

４　住宅用火災警報器及び取り付け具の代金は自己の負担とすること。

５　住宅用火災警報器を取り付ける際に、壁や天井に穴を開ける場合があること。

６　本事業によって支援の実施後に支援に係る設備、住居等に生じた汚損、毀損について消防本部に損害の賠償を求めないこと。

７　本事業によって取り付けられた住宅用火災警報器の不作動や故障等により、災害による被害が発生した場合において消防本部に損害の賠償を求めないこと。

８　本事業によって取り付けられた住宅用火災警報器の誤発報等により、不利益が発生した場合において消防本部に損害の賠償を求めないこと。

９　住宅用火災警報器の取付け完了後は、自己の責任において適切に維持管理すること。